

《問い合わせ先》

第十一管区海上保安本部

海洋情報監理課長 松村 治寿

098-867-0118 (内線 2510)



第十一管区海上保安本部
平成29年7月31日

海洋情報パネル展を開催 ～9月12日は水路記念日です～

今年で146回目を迎える水路記念日に合わせて、沖縄美ら海水族館等で海洋情報パネル展を開催します。

実施期間 平成29年8月11日（金）～9月25日（月）

実施場所 ①沖縄美ら海水族館 1階ポスター掲示コーナー（出口付近）
②那覇港湾合同庁舎 1階ロビー（那覇市港町2-11-1）
③残波岬灯台 展示コーナー

展示内容

- ・水路記念日と海洋情報業務の紹介
- ・海底地形の測り方
- ・3D画像でみる日本周辺海域の海底地形
- ・西之島の海図、海底地形図
- ・自律型海洋観測装置（AOV）の紹介 など

水路記念日について

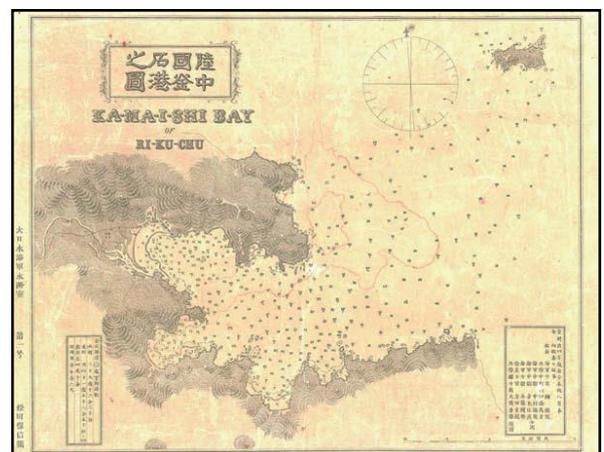
9月12日は、海上保安庁海洋情報部（旧水路部）創立の日です。

明治4年（1871年）に兵部省が海軍部と陸軍部に分けられ、海軍部に置かれた5つの局のうちの1つに第4水路局が置かれました。ここに、当時わが国の緊急課題であった日本沿岸の安全のため、海図づくりを使命とした水路局が初めて誕生しました。

昭和46年（1971年）の創立100年を期して、9月12日を創立の日とし、以後、この日を水路記念日としています。

勝海舟らとともに長崎海軍伝習所においてオランダ式の航海・測量術を学んだ初代水路部長の柳檜悦（やなぎ ならよし）少佐は、日本人のみでの測量を精力的に推進しました。

東京築地の海軍兵学寮（後の兵学校）の一室で、現在の水路業務の基礎がスタートし、日本人による近代的な海図づくりが開始されました。



海図第一号「陸中國釜石港之圖」
(明治5年)

柳檜悦少佐【初代水路部長】

水路局から海洋情報部への変遷

水路局は、兵部省に設置されて以来、所属省庁が移り変わって現在に至っています。

明治	4年（1871年）	9月12日（旧暦 7月28日）	兵部省海軍部水路局
”	5年（1872年）	4月 5日（旧暦 2月28日）	海軍省水路局
”	5年（1872年）	11月13日（旧暦10月13日）	海軍省水路寮
”	9年（1876年）	9月 1日	海軍省水路局
”	19年（1886年）	1月29日	海軍水路部（海軍省の外局）
”	21年（1888年）	6月27日	水路部（海軍の冠称廃止）
昭和	20年（1945年）	11月29日	水路部（運輸省の外局）
”	23年（1948年）	5月 1日	海上保安庁水路局
”	24年（1949年）	6月 1日	海上保安庁水路部
平成	14年（2002年）	4月 1日	海上保安庁海洋情報部